

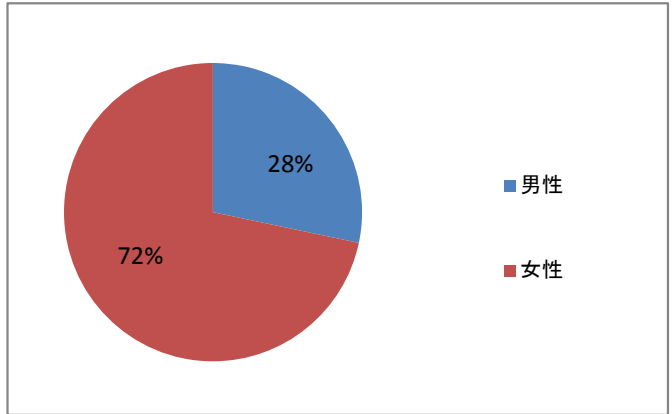
平成30年度東区市民啓発事業「地域住民のための福岡東在宅療養シンポジウム2018」アンケート結果

日 時 平成30年12月1日(土) 14時00分～16時00分
 場 所 なみきスクエア なみきホール
 出席者 282名
 アンケート回答者 173名(回答率 61.3%)

1. あなたの事を教えてください。

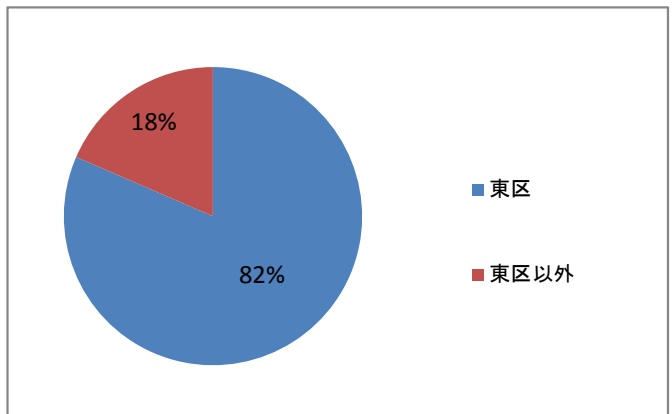
1. (1) 性別

男性	49	28%
女性	124	72%



1. (2) 住所

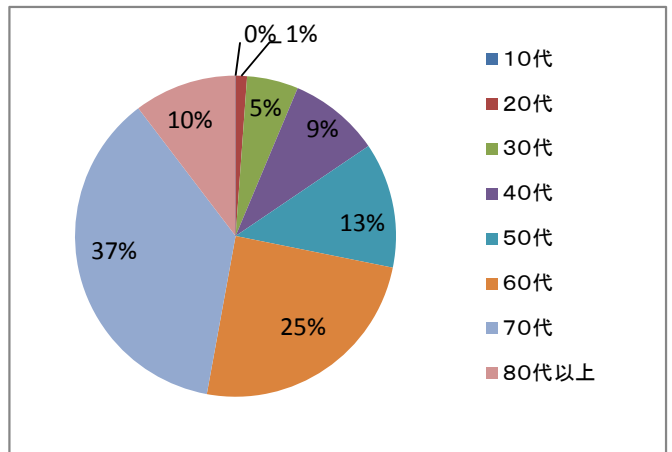
東区	141	82%
東区以外	32	18%



<東区と回答した方(141名)がお住まいの小学校区> ※参加人数順
 奈多13名、千早12名、舞松原11名、青葉10名、香住丘8名、香椎7名、八田7名、若宮7名、名島6名、
 香椎東5名、箱崎5名、美和台5名、和白4名、千早西3名、東箱崎3名、馬出3名、香椎下原2名、
 香陵2名、西戸崎2名、筥松2名、大岳1名、香椎台1名、下原1名、松島1名、三苦1名、和白東1名、
 未記入(不明)18名

1. (3) 年代

10代	0	0%
20代	2	1%
30代	9	5%
40代	16	9%
50代	22	13%
60代	43	25%
70代	63	37%
80代以上	18	10%

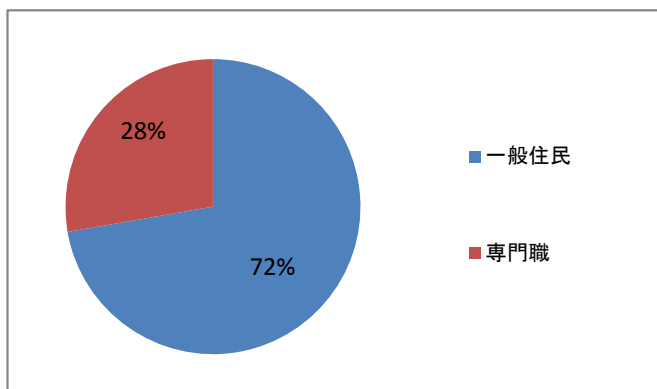


1. (4)属性

一般住民	125	72%
専門職	48	28%

＜専門職と回答した方(48名)の内訳＞

医療関係	24
介護関係	19
その他	5

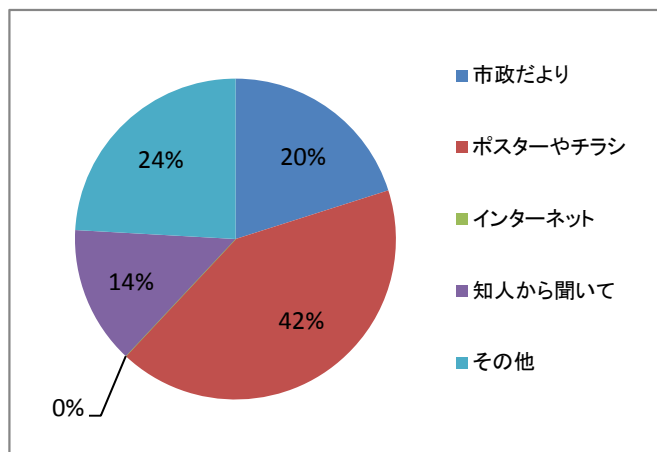


2. シンポジウムを何で知りましたか。

市政だより	35	20%
ポスターやチラシ	73	42%
インターネット	0	0%
知人から聞いて	23	14%
その他	42	24%

＜その他と回答した方(42名)の内訳＞

民生委員の集まり	18
公民館での案内	4
職場からの案内	4
新聞	4
福岡東在宅ネットワーク	2
老人クラブでの案内	1
病院からの案内	1
図書館(飛び込み)	1
未記入	7



3. シンポジウムに参加した動機をお聞かせください。(複数回答あり)

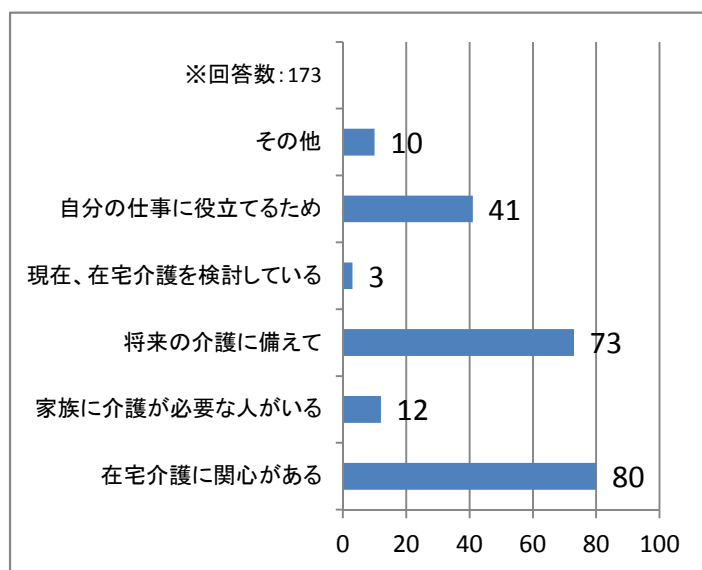
在宅介護に関心がある	80	46%
家族に介護が必要な人がいる	12	7%
将来の介護に備えて	73	42%
現在、在宅介護を検討している	3	2%
自分の仕事に役立てるため	41	24%
その他	10	6%

※回答数: 173

%は上記回答者数による集計

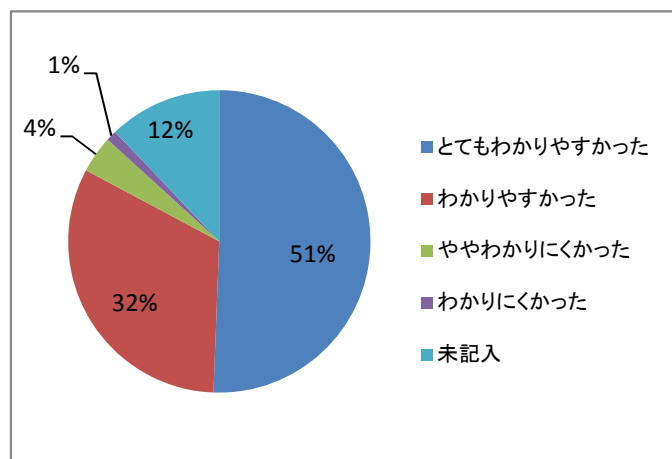
＜その他と回答した方(10名)の内訳＞

山岡先生が講演のため	2
シンポジウムに興味があった	2
介護の経験があったから	2
民生委員のため	2
自宅で最期を迎えたい	1
未記入	1



4. 介護保険SHOW百科はいかがでしたか。

とてもわかりやすかった	88	51%
わかりやすかった	56	32%
ややわかりにくかった	6	4%
わかりにくかった	2	1%
未記入	21	12%



※「とてもわかりやすかった」・「わかりやすかった」と回答した人のコメント(感想等)

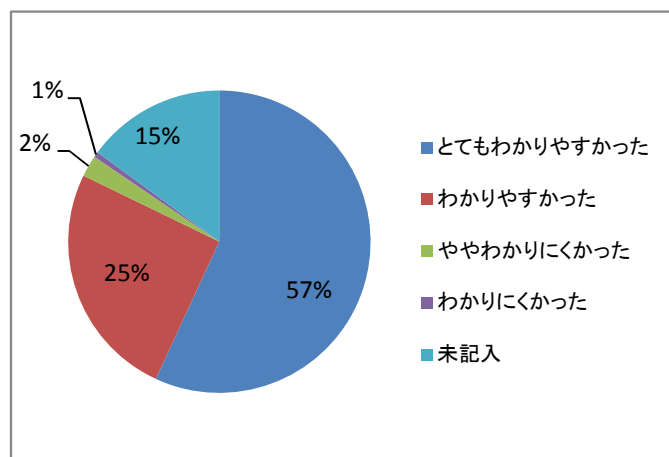
1	基本的な内容だが聞かれるとどうだったかなと思うことばかりで再認識できてよかったと思う。
2	お芝居が素敵だった。
3	寸劇がとてもよかった。
4	クイズ形式で分かりやすく、楽しめた。
5	分かりやすいだけでなく、おもしろかった。おもしろいと頭にも入りやすい。
6	ごちゃごちゃせずに分かりやすかった。
7	楽しくわかりやすかった。もっとたくさん見たかった。
8	是非、公民館等でも実施してほしいと思いました。
9	薬手帳の問題は間違えてしまった。専門職でも見落としていることがあることを実感した。
10	内容は分かりやすかったが、声が小さくて聞き取りにくかった。
11	楽しくて分かりやすかった。
12	問題と連携して資料の紹介があり、良かったと思う。俳優さん方も良かった。
13	有志の人のトーク、司会者がとても面白かった。これからも続けて欲しい。
14	健康への努力を怠らないようにしたい。
15	市販薬も薬手帳に記入するのは知らなかった。
16	良い内容だったが声が小さかった。言葉をはっきりとお願いしたい。
17	福岡市でも在宅クリニックが必要と感じた。
18	○×問題は分かりやすかった。
19	楽しく参加できた。
20	今まで知らなかった事を勉強できた。
21	会場が和んで良かった。
22	いきいきセンターに相談してどういう状態なのかをはっきりわかることが大切だと思う。
23	なんとなく知っているつもりが、SHOW百科ではっきり理解できた。
24	親しみやすくクイズ形式で演じて頂いたので分かりやすくてよかった。
25	クイズ形式で分かりやすく、印象にも残りやすい劇という形でよかった。
26	時折笑える場面もあって、とても楽しく学べたと思う。
27	周りでしゃべっていた人がいたので、説明者の声がやや小さく聞こえた。
28	内容は良かったのですが、出演者の方の声が聞き取りにくいと思った。司会者の方は聞き取りやすかったのですが、シニアの方が多くいらっしゃるのので。
29	1問だけ間違ってしまった。まだ知らないことが多すぎてびっくりした。
30	声が小さくて聞こえづらかったが、内容は良かった。
31	良い劇なので、もっと元気よくやってほしかった。パワーが不足。高齢者の人に伝わりにくい。
32	参加型だからよい。
33	読み上げるみたいで声に元気が無く、聞き取りにくい。
34	○×問題は自分の正解数が少なかった。知らないことが多いと気づかされた。
35	知っているようで不明な質問もあり、それがはっきりしてよかった。

※「ややわかりにくかった」・「わかりにくかった」と回答した人のコメント(感想等)

1	声が小さいので分かりにくい。
2	ところどころが聞き取れなかった。
3	マイクが通らない。司会以外の方はほとんど聞こえなかった。
4	老人向きにマイクを考えてほしい。よく聞こえなかった。
5	あまり価値観を感じなかった。

5. 山岡憲夫先生の講演はいかがでしたか。

とてもわかりやすかった	99	57%
わかりやすかった	44	25%
ややわかりにくかった	4	2%
わかりにくかった	1	1%
未記入	25	15%



※「とてもわかりやすかった」・「わかりやすかった」と回答した人のコメント(感想等)

1	亡くなられる方に最期は「頑張って」ではなく「ありがとう」という声掛けをしたいと思った。チームで在宅医療を支えていることがよく分かった。
2	講義や動画により看取りの大切さ、在宅生活をどのように送っていくか考えさせられた。
3	事例もあり具体的な活動を知ることができた。
4	先生の想いや優しさが伝わってきた。在宅での生活、本人家族も様々な想いを抱えながら生活している中で、山岡先生の明るさが家族を救っているのかなと感じた。
5	在宅看取りがどんなものかがとても具体的で分かりやすかった。訪問看護師と病棟看護師の違いは目からウロコだった。
6	経験豊かな内容の深いお話で、とても参考になった。
7	とても良い在宅療養をみせてもらった。チームで支えていく事の大切さを改めて感じた。
8	山岡先生のお話がとても感動した。患者ごとに違うので、全職種で連携し患者さんご本人・ご家族に接していきたい。
9	説明もレジメも盛沢山すぎて、倍の講演時間が必要だと思う。もう1日は聞きたい内容。特に痛み止めのスライドはあっという間に消されてしまい、とても残念だった。
10	これからも在宅療養を頑張って頂き、1人でも多くの患者さんを救っていただきたい。
11	死を待つことではなく、生き生き過ごすためのことだとよく分かりました。
12	先生の講演を聞いたのは3回目かと思いますが、とても勉強になった。
13	先生の講演とても感動した。私も在宅療養を手助けできる1人でありたいと思った。
14	在宅介護を始めて丸2年になるが、迷いや戸惑いなどたくさんあったなかで、今回の講演を聞いて安心した。最期は家でという思いは変わらないが、頑張りすぎずに頑張りたい。
15	大分はずばらしい。先生が様々な職種を認めてくれている気持ちがすごい。
16	在宅医療がここまで進んでいるとは思わなかった。専門職や地域の人達の連携で在宅ケアが進むように日々考え行動していきたい。
17	先生、スタッフの方、ご家族・ご本人の笑顔が気持ちを物語っているようだった。
18	「家で生活したい、家で死にたいわけではない」この言葉がとても「はっ」とさせられ印象的だった。
19	看取りをととても明るくしておられることに感銘を受けた。
20	在宅看取りを行っている訪問看護師ですが、退院は時期を決めて在宅で過ごしていただく事を今後取り組んでいきたい。

21	患者さんのために患者さんの心に寄り添いながら、使命感で動いておられる様子がよく伺えた。こんな先生ばかりならとてもありがたい。
22	在宅介護には以前より関心があり、現在88歳の母について考えている。去年は88歳の父を看取りましたが、病院の院内感染で亡くしているので、後悔があった。
23	在宅医療に携わる医師が増えればよいと思った。
24	とても良い事例を教えていただいた。考え方が変わった。
25	在宅医の大変さの中で、その方に生きる力を与えてくださっている医師や看護師その他の職種との連携について、とても感動した。
26	本人にとっての選択肢を示すことの大きなものとして、在宅医療を理解することができた。
27	声が聞き取りにくかった。「死ぬために自宅に帰るのではない。自宅に帰りたいから」という言葉が心に残った。
28	家で死にたいのではなく、家に帰りたいのだという話にホッとした。
29	先生のように親身になってくださる先生がいることに驚かされた。
30	多くの症例に基づいた患者さんや家族の想いを受け止めていただいた事が、伝わってきた。
31	もっと在宅クリニックが増えたら良いと思う。
32	涙が止まらなかった。
33	白血病で末期の患者が自宅で穏やかに生活できるのを聞いて感動した。10年前まで骨髄移植病棟に勤務していたため、その辛さを今でも思い出してしまう。
34	私の母が101歳で施設に入っていますが、今回の動画をみて家で看護したほうが良かったかなと反省している。自分たちの生活が精一杯だったので、できなかった事があります。
35	家に帰りたい、それは家で亡くなる事ではなく、まず自宅で過ごしてみてくださいという言葉が印象に残った。
36	身近に先生のような方がおられたら良いと思った。
37	感動したが時間が短かったので早口になられたかな。残念。山岡先生の文字は大きくすべき。
38	細かく説明があり勉強になった。ただあの様に順調に介護できるのって大変だとは思った。
39	素晴らしい話だった。参考にしたい。
40	在宅介護、家での看取りの不安が少し消えたと思う。
41	大変なことを笑顔でやり続けるのは素晴らしいと思う。チームワークが大切なことも理解できた。
42	素晴らしい活動に感激した。このような医療が広まることを期待している。
43	在宅医療の可能性が分かりやすく、自分もそのときは在宅医療で死にたいと思った。
44	ビジュアライズされているので、とても分かりやすかった。レジメも大変よく構成されていた。
45	大変素晴らしい医療をされておられる山岡先生。誰でも可能なことではありません。神の領域に近く生きておられる先生ですね。涙がでた。
46	とても分かりやすかった。
47	在宅の患者の方が笑顔だったのが印象的だった。自分は最期まで看取る自信がないけれど、多くの人が協力してくれるのは心強いと思う。
48	内容は素晴らしいお話でしたが、話し方が聞き取りにくかった。
49	画面の文字が少し小さいので、読めなかった。
50	時間の関係だと思いますが、ちょっと早口だったので聞き取りにくいところがあった。
51	ユーモアを交えながら、解りやすく伺うことができた。独居の方でも安心して暮らせること等も色々な意味で感動することができた。
52	声がちょっと聞き取りにくかったが、資料があったので分かった。
53	78歳で亡くなった父の事を思い出した。母は93歳でお陰さまで元気です。今まで介護保険を使ったことはありません。
54	動画で日頃の活動がよくわかった。
55	国が医療費を負担したくないだけなのでは。
56	内容は良かったが、パワーポイントの文字が少し小さい。
57	マイクの調子が早口だったのか、聞き取りにくかった。
58	私も大分市に住みたい。
59	地元には山岡先生のような医師がいればなと思った。私の母の場合は、かかりつけ医から断られ困りましたが、ケアマネジャーの方が医師を見つけくださり、娘の腕の中で看取ること」ができました

60	あるがまま素直な気持ちでそのときを迎えられたらと思うが、それまでに色々学んで出来るだけ元気でいられるように心がけようと思う。
61	早口で聞きづらかった。内容を減らして、ゆっくり話したほうが良いと思う。
62	訪問看護と在宅医療などに相談することが大切だと思った
63	とても勉強になった。もう少しゆっくり話して下さったらよかったと思う。動画はわかりやすかった。
64	とても良いお話だった。しかし途中語る声量が小さかったり、早口になったりで聞こえづらく内容が伝わらず残念だった。
65	良いお話だとは思いますが、早すぎて聞き取れにくく残念だった。
66	今まで分からなかったことが今回で理解できた。家で生きたい。素敵な言葉だと思う。
67	先生の早口が聞こえづらかった(私の耳が悪い)高齢者が多いので、もう少しゆっくりと。内容は良かったと思いますが。
68	先生のマイクの響きが悪く、内容がよく分からない。プリントされている資料の文字で内容が理解できた。
69	とてもわかりやすかったけれど、現在1人暮らしなので出来るだけ今の健康を維持して頑張りたい。
70	「家で死にたいではなく家で楽しく暮らしたい」は感動的でした。

※「ややわかりにくかった」・「わかりにくかった」と回答した人のコメント(感想等)

1	早口で聞き取れない部分があった。
2	耳が遠いのでややわかりにくかった。
3	早口で話されたので聞き取りにくかったのが残念。動画の様子に感動した。
4	声が小さくて残念。座長の声は、よく聞こえた。
5	話すスピードが早すぎた。声が小さいため、聞き取りにくかった。とても良い話をしてくださったのだろうけど、もったいない。
6	声が聞き取りにくかった。
7	音声かにごって聞き取りづらかった。

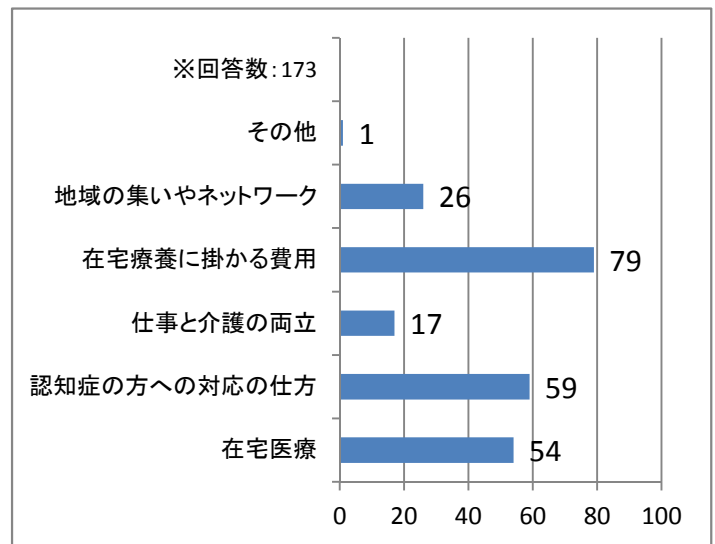
6. 今後、シンポジウムで知りたいことを選びください。(複数回答あり)

在宅医療	54	31%
認知症の方への対応の仕方	59	34%
仕事と介護の両立	17	10%
在宅療養に掛かる費用	79	46%
地域の集いやネットワーク	26	15%
その他	1	1%

※回答数:173

%は上記回答者数による集計

<その他と回答した方(1名)の内訳>
病院と地域の連携 1



7. シンポジウムの感想

1	死について考えさせられ、家庭で日々笑顔を作ることが大切と思った。
2	山岡先生の話がとても良かった。福岡でももっと在宅ケア・緩和・看取りが増えればいいと思った。
3	とてもわかりやすくて、すばらしい内容で感動した。ケアマネジャーですが、モチベーションが上がった。
4	貴重なお話だったので、来て良かった。
5	介護福祉士をしており、介護職は第2の家で、なくてはならない必要な職と言われ、とても喜ばしく頑張る気持ちになった。このシンポジウムに参加できてよかった。

6	本人の意思が非常にはっきりしているので、尊重したいと思う。とても参考になった。いきいきセンターやかかりつけ医に相談する前に家族にも相談と言ってほしい。ひとりでどんどん話を進めてしまうので。
7	山岡先生のように丁寧に診てくださる訪問の先生がおられて、大分の方は幸せだと思った。福岡市でもこのようにあたたかな訪問介護が、受けられるのかと不安になった。関係する職種の方は大変だとは思いますが、福岡市でも広がるといいなと思う。
8	山岡先生のような在宅医が増えることを切に願っている。
9	在宅療養シンポジウムに参加でき、良かった。
10	今、自分のやっている事にプライドと心を持ってまた頑張れる力になった。
11	参加して良かった。
12	「地域包括ケアシステムが構築されつつある」という言葉や、シンポジウムや講演内容から、多職種の役割の理解や尊重されることが大切にされていると感じることができた。
13	病気をしたら入院する事しか考えられなかったので、在宅看護という方法もあるのだなと考えさせられた。
14	大変貴重なお話だった。
15	在宅医療の実際について具体的に知りたい。穏やかに死ぬために、看取りについて知りたい。
16	皆様の取り組みに心から敬意を表したいと思う。
17	地域カフェ一覧表に間違いがあった。2. はまカフェは偶数月3(月)×、偶数月第4(土)です。
18	全体を通してマイクを通した声を聞き取りやすくお願いしたい。内容が素晴らしかっただけに、もっとしっかり聞き取れればと思う。
19	在宅での医療についてよく分かった。
20	在宅は家に帰りたい、暮らしたい、過ごしたい、家で死ぬことではないという言葉が印象的だった。
21	大変役に立った。
22	福岡市外ですが、市町村に確認したらよいのか知りたかった。
23	結局、在宅医療のほうが、お金も人も必要になると思う。
24	初めて参加しましたが、とてもよい話だった。これからの生活に役立てていけたらと思う。
25	大変良い内容だった。
26	今、76歳で心の準備のために参加した。10年後も自分の事は、自分で出来るようにしたい。
27	参考になる内容ばかりで助かる話だった。関係者の皆様にもお礼申し上げたい。
28	つねづね最期まで自宅で暮らしたいと思っており、在宅医療のシステムが充実してきていることを知り、安心した。
29	自分が元気だから来れた事、それは幸せだからありがたい事だと感じた。
30	とても良いシンポジウムだった。
31	在宅療養の大切さとありがたうの言葉が印象に残った。医師をはじめ、全てのスタッフの連携が大切である事が必要であることを理解した。
32	もう少し声を大きく聞きたかった。
33	10年前に退職した元看護師ですが、在宅医療の進歩に驚いています。在宅ケアの素晴らしさを周囲に伝えていきたい。患者・家族に関わる全てのケアをする人の笑顔が素晴らしい。
34	ケアマネジャーさんを通じて人としてコミュニケーションをとりながら、どこにいても安心安全が一番の薬ではないでしょうか。自身でもよく勉強して納得できるようにしたい。
35	初めて参加しましたが、とてもわかりやすかった。
36	在宅医療と在宅療養の違いは何ですか。他のパンフレットにも2つの言葉がありますが、在宅の介護でもありませんね。介護保険ができる前から両親の在宅介護をしました(96歳と100歳まで)在宅は本当に大変で、友人で1人暮らしの方が在宅介護を受けていますが、食事は3食とも弁当なので、福岡ではこれが現実でしょう。
37	勉強になった。
38	山岡先生の素晴らしい人間としての対応を感じた。頭が下がる思いですし、自分も人のために力になりたい。
39	多職種の連携が必要で皆さんが頑張っている事が感じとれた。
40	とても良いお話が聞けた。
41	どの地域にも山岡先生のような方がおいでになるとは限らないので、なかなか家で看取るのは難しいのではないですか。行政の方で考えてほしい。

42	もっと早くにこの様ような講義を受けていたら、母を在宅療養で看取ることが出来たのではと思う。
43	在宅医療の訪問看護が、東区に30カ所以上あったことを初めて知った。在宅医療こそ、仁術。
44	普段聞けない話を聞くことができ、参考になった。主人の時に、この話を知っていたら良かったのと思った。
45	みんなで情報共有し介護する。この先自分はもちろん、周囲の方々によりよく理解して頂きたい。日々のご苦勞は大変なものと思う。
46	実際に自分の問題としてとらえて、自分でどうするか情報を調べてその情報を持っていたいと思う。
47	とにかく聞こえにくい。マイクの通りが悪いのか。在宅診療の不安は話を聞いても変わらなかった。
48	在宅療養を考えたいと思った。山岡先生のような素敵な先生だとい。家族がいない場合は心配。
49	末期がんであっても、在宅医療ができることをあまり知らなかった。自分の不安が消えて、明るい老後が送れそう。入院しているよりも訪問看護の方が、密に診てくれて家族のことも考えてくれるのは本当に嬉しいことだと思う。
50	家族の方々も色々な考えがあると思うので、まとめて皆で見守れる様にもっていくことが大切だと思った。
51	今後の人生に役に立ちそう。
52	難聴で聞き取りにくく残念だった。延命治療は望まない。
53	SHOW百科のスタッフの方の声が聞きづらかった。もっと大きな声で話したほうがよい。説明の方の声も小さかった。もう少し大きな声で説明された方がよいと思う。
54	東区の在宅介護体制を知りたい
55	半日を楽しく過ごせた。
56	82歳の女性ですが、いよいよ終活生活を本気で考えないといけない時期は、とっくに過ぎていると思う。現実問題として考える機会をつくっていただけで良かった。
57	89歳1人暮らしで自宅に家族はいませんが、訪問介護と診察をお願いできるか考えていましたが、これからのことを考えたい。老人介護施設探さなくていいんですね。
58	大分の地域医療はすばらしい。
59	耳が聞こえづらくなったので、説明のマイクが聞き取りにくく感じた。もう少しゆっくり話していただきマイクの音を高く大きくしてほしいと思いますが。よい勉強をさせていただきありがとうございました。
60	良い勉強になった。